

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報			
・ 学部	理工学研究科		
・ 学科(コース等)	建築学専攻		
・ 学年(渡航開始時)	修士2年		
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	☐ 氏名も掲載してよい ☒ 学部・学科まで掲載してよい ☐ 完全匿名での掲載を希望		

留学先情報			
・ 渡航型/オンライン型	☒ 渡航型 ☐ オンライン型		
・ プログラムタイプ	☒ 授業履修型 ☐ 研究室配属型		
・ 国・地域名	イタリア		
・ 都市名	ローマ		
・ 留学先大学名	サビエンツァ大学		
・ 留学期間	☐ 3ヶ月未満 ☐ 3ヶ月～半年（1セメスター程度） ☒ 半年～1年（2セメスター程度）		
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等)	2024年9月	プログラム終了時期 (2021年9月上旬等)
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェック をお願いします)	☐ 1年前期 ☐ 修士1年前期 ☐ 1年後期 ☐ 修士1年後期 ☐ 2年前期 ☐ 修士2年前期 ☐ 2年後期 ☒ 修士2年後期 ☐ 3年前期 ☐ 博士以上 ☐ 3年後期 ☐ 4年前期 ☐ 4年後期		
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	歴史のあるヨーロッパで建築を学びたいと以前から考えていました。中でも、古代遺跡が多く残るローマに特に興味を持ちました。2000年以上前の建物が現存している都市は他になく、唯一無二の存在だと感じたからです。また、サビエンツァ大学は考古学や建築物の保存・改修の分野で世界トップレベルであることも、留学先として選んだ大きな理由の一つです。		
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。 (SIT指導教員の紹介等)			

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	☒ 休学をした ☐ 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。 (留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取得しており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、週2、3日で通学していた。残りの日は、古代遺跡に興味があったので、それらの見学をしました。概要を記載してください。また、修士論文のテーマになりそうなものを探していました。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報を教えてください。（たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。）

科目名①	Theory and practice of conservation	単位数 (現地単位数)
科目概要	イタリアにおける建築物の保存に関する授業。教授はユネスコの関係者だったので、世界遺産として選ばれる基準も踏まえた建築の残し方を学べて興味深かった。	
科目名②	HBIM MODELS FOR ARCHITECTURE	単位数 (現地単位数)
科目概要	revitを用いたモデリング。最終的には歴史的な建物をモデリングした。窓枠の装飾を作成したり、床の傾き、壁の歪みなど、細部にこだわったモデリングを学べた。	
科目名③		単位数 (現地単位数)
科目概要		
科目名④		単位数 (現地単位数)
科目概要		
科目名⑤		単位数 (現地単位数)
科目概要		
科目名⑥		単位数 (現地単位数)
科目概要		

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

比較的自由な時間も多かったので、友人と予定が合う時は田舎の街などを回った。現地の友達は大学主催のパーティーや留学生向けのイタリア語の語学教室などで出来た。ヨーロッパに留学するとEU圏は移動しやすいので、行きたい国はリストアップしていた。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)

1年間を振り返って感じるのは、旅行で訪れるのと実際に暮らすのでは、まったく違うということだ。携帯の契約、家探し、滞在許可証の取得など、生活の基盤を自分で整える必要がありました。現地での行政手続きは、イタリア語ができない私にとって大きな挑戦でした。自分で動かない限り、何も始まりません。

大変なこともたくさんありましたが、そのたびに何かしら助けてくれる人がいて、私は本当に恵まれていたと感じています。わからないときに自分から声をあげるのが苦手だった私ですが、それをしないと何も進まない環境だったため、人に相談することが少しずつできるようになったと思います。また、実際に暮らしてみることで見えてくることも多くありました。たとえば、交通機関は日本と比べてストライキや運休など日常的にイレギュラーなことが起こります。最初は戸惑いましたが、次第に「動いているだけでもありがたい」と思えるようになり、運行していないときでも自分なりに代案を考えて行動するようになりました。誰かに頼りすぎず、自分で動く力がこうした点でも鍛えられたと感じます。

さらに、イタリアの魅力の一つは、自然がとても身近にあることだと思います。首都ローマであっても、電車で30分ほど行けば田園風景が広がっています。私の滞在先も、ローマ中心部から40分ほどの場所にあり、ワイン畑や山、夕方には美しい夕日が見られ、毎日自然を身近に感じていました。食に関しても、こうした自然の中で採れた食材が使われており、自然の恵みを実感することができました。

こうした環境で育った人たちは、東京で育った私とは異なる価値観を持つのだらうと感じました。価値観の違いは、こうした日々の暮らしや環境の中から生まれているのだと、実感しています。この1年間の留学生活を通して、自分の考え方や行動の幅が広がり、これまでとは違った視点で物事を捉えられるようになったと感じます。ローマでの経験は、今後の人生においても大きな糧となると思います。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
履修したい授業の事前調査の書類で、授業を決めるのが難しかった。しかし、現地に行ったらあまりその調査で決めた授業はスケジュールの都合で受けられないことがあり意味がなかったので、そこまで深く考えなくても良いと思います。どんな授業があるか軽く確認する程度でも良いと思います。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)
留学資金の証明書の作成に時間が掛かりました。英文の証明書等は2週間ほど受け取りに時間がかかる場合があるので早めが良いと思います。また、イタリア大使館のビザ申請の予約が取りずらく苦戦しました。最終的に直接、大使館に電話をして予約をとりました。
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。
書類の作成など、わからないことも多いと思いますが、迷ったときはとにかく誰かに聞いてみるのが一番早いです！私も国際部や先輩方、大使館の方々にたくさん助けていただきました。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)
ホームステイ
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)
現地の日本人コミュニティの掲示板で探しました
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？
鉄道と地下鉄で1時間半
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。
地下鉄で50分
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。
中心地から少し距離はありましたが、景色が綺麗で良く外のテラスでご飯をオーナーさんと食べていました。住み心地は快適で、広さも十分でした。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	
往復航空券代(往復)	¥220,000	ヘルシンキ経由
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥130,000	大学指定のものに加入
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥15,000	パスポート更新15000円、ビザは無料だった
計	¥365,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥85,000	家賃500€
食費/月	¥20,000	ほぼ自炊をしていました。
その他/月	¥30,000	交際費等
計	¥135,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥120,000	
計	¥120,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

建築学部のキャンパスの1つです。スペイン階段から徒歩5、6分ほどの場所にあります。中心地にあり授業後に街歩きをよくしていました。

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

ホームステイ先の自室です。滞在先からワイン畑が見えて、イタリアらしい景色でした。

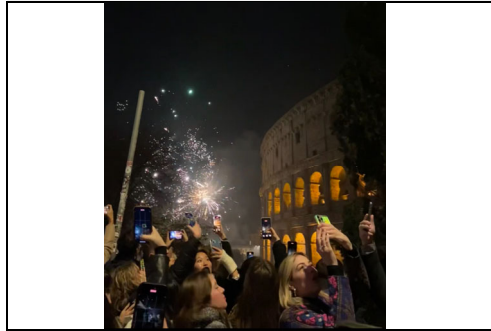
その他、任意の写真



説明文

ローマから1時間半ほどバスに乗って行ける田舎町です。山の頂上に作られた石積みの街は1000年以上の歴史がありました。

その他、任意の写真



説明文

年越しはコロッセオでカウントダウンをしました。ちなみにコロッセオはサビエンツァ大学の建築学生だと無料で入れるので、何度も訪れていました。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。